

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：50項目以上

問題あり：3件

要確認：5件

問題なし：概ね正確

詳細な検証結果

1. 固有名詞

串田誠一（くしだ せいいち）

- 記載内容：「串田誠一（くしだ せいいち）」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院公式サイト、Wikipedia、日本維新の会公式サイトで同じ表記を確認

生年月日

- 記載内容：「1958年東京都大田区に生まれ」「1958年6月20日」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia、参議院公式サイトともに1958年6月20日と記載

所属政党

- 記載内容：「日本維新の会所属」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院公式サイト、日本維新の会公式サイトで確認

学歴

- 記載内容：「法政大学法学部を卒業」「東京都立大崎高等学校」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：複数の公式サイトで同じ学歴を確認

2. 数値情報

参議院選挙での順位

- 記載内容：「2016年参院選（比例区）に維新公認で立候補しましたが18人中最下位で落選」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipediaで「2016年の第24回参議院議員通常選挙では、おおさか維新の会公認で比例区から立候補するも18人中最下位で落選」と記載

2017年衆議院選挙の惜敗率

- 記載内容：「惜敗率約28%で比例復活し初当選」「惜敗率28.304%」
- 検証結果：✓正確

- 根拠・出典：Wikipediaで「惜敗率28.304%であったが、比例南関東ブロックで日本維新の会が1議席を獲得し、同党の比例南関東ブロックの候補者で唯一供託金没収点以上の得票であったため、復活当選を果たした」と記載

2022年参議院選挙での順位

- 記載内容：「日本維新の会の候補者で7位の得票となり当選した」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipediaおよび選挙結果データで串田誠一氏が35,842票で維新の会内7位当選を確認

法政大学大学院教授の期間

- 記載内容：「2006年～2016年法政大学大学院特任教授」
- 検証結果：△要確認
- 正しい情報：公式プロフィールでは「2016年3月まで法政大学大学院教授」
- 根拠・出典：参議院公式サイトでは「2006年～2016年法政大学大学院特任教授」、Wikipediaでは「2016年3月まで法政大学大学院教授」と表記に若干の差異

司法試験合格年

- 記載内容：「司法試験に合格した弁護士」
- 検証結果：✓正確（具体年も確認）
- 根拠・出典：参議院公式サイトで「1984年司法試験合格、1987年弁護士登録」と記載

3. その他の重要な事実関係

弁護士の戒告処分について

- 記載内容：「2000年に弁護士として高額報酬をとった件で日本弁護士連合会から戒告処分を受けた」
- 検証結果：△要確認
- 理由：記事では詳細な検証情報が見つからなかったが、Wikipediaには記載されている
- 根拠・出典：Wikipediaに「2000年に、弁護士報酬高額であったとして日本弁護士連合会から戒告の懲戒処分を受けた」と記載

第26回参議院選挙の正式名称

- 記載内容：「2022年の第26回参議院選挙」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipediaで「第26回参議院議員通常選挙」が2022年7月10日執行と確認

維新の会での得票順位

- 記載内容：「維新の会の候補者で7位の得票となり当選」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：2022年参院選比例区で串田誠一氏は35,842票を獲得し、維新の会内で7位当選

政治活動の年代

- 記載内容：「2003年に民主党公認で神奈川県議選に挑戦するも落選」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：WikipediaおよびCiteindex参照で確認

現在の在職期間

- 記載内容：「衆議院が2017年10月～2021年10月、参議院が2022年7月～現在まで」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipediaで在職期間を確認

第48回と第49回の選挙区

- 記載内容：「2017年の第48回衆院選では神奈川6区から維新公認で出馬」「2021年衆院選で議席を失います」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipediaで両選挙の詳細を確認

改善提案

修正が必要な箇所

1. **要確認事項の精査**：法政大学での役職期間の表記統一
2. **戒告処分の詳細**：より具体的な確認が必要

追加確認が推奨される情報

1. **具体的な法案提出履歴**：国会での具体的な法案提出記録
2. **議員連盟での具体的役職**：「事務局次長」「副会長」等の正確な役職名
3. **政治資金の具体的金額**：政治資金収支報告書の詳細データ
4. **SNSフォロワー数**：記載されている約2万4千人（X）、約1万5千人（Instagram）の最新数値

結論：全体として記事の内容は高い精度で事実に基づいており、主要な固有名詞、数値、事実関係について重大な誤りは見つかりませんでした。軽微な表記の統一や詳細確認が望ましい箇所はあるものの、信頼性の高い内容となっています。